

## 第17章 用紙パスのセットアップ

用紙パス選択のガイドライン . . . . .	204	複式プッシュ位置での用紙トラクターの取り付け	237
用紙パスの選択 . . . . .	204	取り付け手順 (前部プッシュ) . . . . .	237
用紙パスを選択するときは、機能を考慮してください . . . . .	204	取り付け手順 (後部プッシュ) . . . . .	240
特殊用紙の用紙パスの選択 . . . . .	205	複式プッシュ用紙パス用のプリンターの構成 . . . . .	247
用紙に関するその他の考慮事項 . . . . .	206	複式プッシュの用紙のセット . . . . .	248
前部プッシュ用紙パス . . . . .	207	用紙のセット (前部プッシュ) . . . . .	248
前部プッシュ位置での用紙トラクターの取り付け	207	用紙のセット (後部プッシュ) . . . . .	252
取り付け手順 . . . . .	210	連続用紙のパークと別の用紙のセット . . . . .	257
前部プッシュ用紙パス用のプリンターの構成 . . . . .	214	連続用紙のパーク . . . . .	257
前部プッシュの用紙のセット . . . . .	215	用紙パスの変更 . . . . .	257
後部プッシュ用紙パス . . . . .	219	後部プル用紙パス . . . . .	258
後部プッシュ位置での用紙トラクターの取り付け	219	後部プル位置での用紙トラクターの取り付け . . . . .	258
取り付け手順 . . . . .	220	取り付け手順 . . . . .	259
後部プッシュ用紙パス用のプリンターの構成 . . . . .	228	後部プル用紙パス用のプリンターの構成 . . . . .	267
後部プッシュの用紙のセット . . . . .	229	後部プルの用紙のセット . . . . .	268
手順 . . . . .	229	プッシュ/プル用紙パス . . . . .	274
複式プッシュ (前部プッシュおよび後部プッシュ)		プッシュ/プル位置での用紙トラクターの取り付け . . . . .	275
用紙パス . . . . .	233	取り付け手順 (前部プッシュ) . . . . .	275
2 つのパスでの異なる用紙の使用 . . . . .	234	取り付け手順 (後部プル) . . . . .	278
プリンターのセットアップ . . . . .	234	プッシュ/プル用紙パス用のプリンターの構成 . . . . .	285
パス切り替えの使用 . . . . .	234	プッシュ/プルの用紙のセット . . . . .	286
両方のパスでの同じ用紙の使用 . . . . .	236	手動給紙用紙パス . . . . .	294
プリンターのセットアップ . . . . .	236	手順 . . . . .	295
自動切り替えが作動する方法 . . . . .	236		

この章の用紙セット手順は、自己完結型であるように考えられています。言い換えると、5 つの連続用紙セット手順 (前部プッシュ、後部プッシュ、後部プル、プッシュ/プル、および複式プッシュ) またはカット・シート手順 (手動シート送り) のどれかを行うことができ、プリンターを特定の用紙送り方法のたあえに準備する完全なステップバイステップの方法を見つけることができます。

連続用紙とカット・シート用紙の仕様は、付録A. プリンターの仕様に説明されており、これらの手順は記載されていません。

ASF 機能で用紙をインストールし、セットする説明については、*IBM 4247 Printer Automatic Sheet Feeder Guide* を参照してください。

用紙パスの説明の始めには、連続用紙がどのようにしてプリンターを通過するのかを示す図があります。図では、その特定の連続方式が使用中であるときにカット・シート用紙を追加できるかどうかを示しています。カット・シートの追加は自動的に行われます。カット・シート用紙が必要なたびに、手動シート送り手順に従います。

プリンターは、上部カバーが開いたままでは作動しません。この安全機能により、一部の用紙セット手順では、上部カバーを 2 回以上開くことになっています。

次の表を使用して、プリンターをセットアップする用紙パスのセット手順を見つけます。

用紙パス	トラクター	用紙ソース	参照ページ
前部プッシュ	前部	前部	207
後部プッシュ	後部	後部	219
複式プッシュ	両方	両方	233
後部プル	後部	前部	258
プッシュ/プル	両方	前部	274
手動給紙	なし	前部	294
自動給紙機構	なし	後部	<i>IBM 4247 Printer Automatic Sheet Feeder Guide</i> を参照してください。

## 用紙パス選択のガイドライン

### 用紙パスの選択

IBM では、可能なかぎり、前部プッシュ用紙パスを使用することをお勧めしています。2 番目の選択は、後部プッシュ式です。前部プッシュ用紙パスがユーザーのニーズを満たさない場合は、他の用紙パスを使用するようにプリンターをセットアップし、構成することができます。

ここでの説明は、デフォルトの前部プッシュ用紙パス以外の用紙パスを選択するのに役立ちます。場合によっては、用紙パス選択は、ドキュメント・オンデマンドなど、必要な機能によって制限されます。他の場合には、使用する必要がある用紙パスは、ブラック・バック用紙など、印刷している用紙のタイプによって決まります。

### 用紙パスを選択するときは、機能を考慮してください

**注:** IBM では、可能なかぎり、すべての印刷のニーズに対して前部プッシュ用紙パスを使用することをお勧めしています。

運用上の要件に基づいて用紙パスを選択することが必要になる場合もあります。用紙パスを選択する際には、次の表を使用します。

表 19. 用紙パスを選択するときは、機能を考慮します

機能	前部プッシュ	後部プッシュ	後部プル	プッシュ/プル	手動給紙	注釈
自動セット	X	X				
ドキュメント・オンデマンド (DOD)/切り取り	X	X				
切り取り調整	X	X				
複式パス用紙入力	X	X				2 つのトラクターが必要です。2 つのパス間で切り替えが可能です。IBM では、オプションのプリンター・スタンドをお勧めしています。
パーク	X	X				手動による切り取りが必要です。
Quiet キー	X	X	X	X	X	スループットが 50% 低下します。
AFTA	X	X	X	X	X	
用紙の上端	X	X				
垂直調整	X	X				
水平調整	X	X	X	X		
ASF 取り付け可能	X	*				* 注 2 を参照
<b>注:</b>						
1. X = この機能はこのパスで選択可能です。						
2. IBM では、用紙を後部プッシュ・パスにセットする前に ASF を取り外すことを お勧めしています。						
3. プッシュ/プルまたは複式プッシュ用紙パスを使用するためには、オプションの 2 つ目の用紙トラクターを取り付ける必要があります。						

## 特殊用紙の用紙パスの選択

**注:** IBM では、可能なかぎり、前部プッシュ用紙パスを使用することをお勧めしています。2 番目の選択は、後部プッシュ用紙パスです。

4247 プリンターは、さまざまなサイズ、寸法、および重量の用紙に印刷することができます。大量に発注する前に、ユーザーのアプリケーション用のすべての用紙をテストしてください。特殊用紙に使用するパスを選択する際には、次の表を使用します。

表 20. 特殊用紙のパスの選択

用紙タイプ	前部プッシュ	後部プッシュ	後部プル	プッシュ/プル	手動給紙	注釈
裏面が黒色の用紙		X				
ラベル	X		X	X	X	前部プッシュの場合は、パークを使用しないでください。
1 パーツ ~ 4 パーツ	X	X	X	X	X	
5 パーツ ~ 8 パーツ	X		X	X	X	
21 ポンドを超える	X		X	X	X	
厚みが 0.014 インチを超える	X		X	X	X	
番号付き用紙	X	X				
正確な位置合わせが必要	X			X		前部プッシュ式はセットが最も容易です。8 パーツ用紙の場合は、PERF SAFE=YES に設定します。
粘着カードまたは用紙を含む用紙ストック、または厚みが変わる用紙			X		X	
<b>注:</b> 1. X = この機能はこのパスで選択可能です。 2. このプリンターは、次のタイプの用紙をサポートしません。 8 パーツを超える用紙 40 ポンドを超える用紙 全体の厚さが 0.64 mm (0.025 インチ) を超える用紙 15 ポンドより軽い用紙 全体の厚さが 0.08 mm (0.003 インチ) より薄い用紙						

## 用紙に関するその他の考慮事項

表19 または 表20 に別の指示がない限り、次の項目を考慮します。

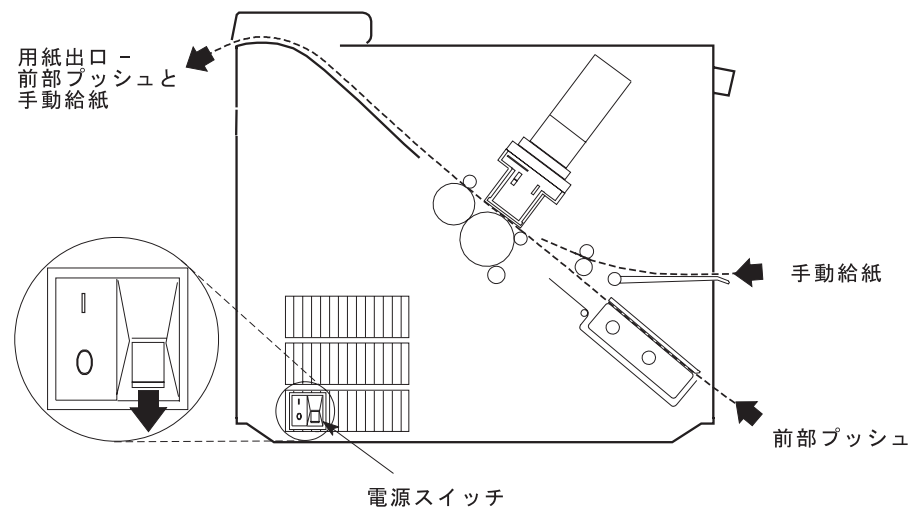
- IBM では、複数パーツ用紙を使用する場合は、パーク機能をテストすることを推奨しています。用紙のバックアップで問題に気付いたら、排出機能を使用してみてください。排出機能を使用しても効果がない場合は、パーク機能を使用不可にして、プッシュ/プル用紙パスを使用します。
- プリンターの前部プッシュ・トラクターと後部プッシュ・トラクターに異なる用紙がセットされている場合、ジョブ (または、オペレーター) が、必要なソースを選択したり、2 つのパスを交代させたりすることができます。プリンターがパスを変更できるようにするには、オペレーターが用紙を切り取る必要があります。
- プリンターが、後部プッシュ・パスを使用している場合、または用紙スタックの便宜のために、オプションの 4247 プリンター・スタンドを発注および使用することを考慮してください。詳しくは、IBM 営業担当員にお尋ねください。
- オプションの自動給紙機構を使用する場合は、次のことを考慮します。
  - オプションの自動給紙機構を取り付けた状態で、後部プルまたはプッシュ/プルを使用することはできません。
  - 後部プッシュ用紙パスをセットする際には、ASF を取り外す必要があります。

4247 プリンターは、連続用紙およびカット・シート用紙を使用することができます。プリンターで使用される用紙が、用紙仕様に適合していることを確認します。

注: オプションの自動給紙機構を追加すれば、個々のカット・シート用紙、ゼログラフィック用紙、および封筒に印刷することができます。情報については、4247 *Printer Automatic Sheet Feeder Guide* を参照してください。

## 前部プッシュ用紙パス

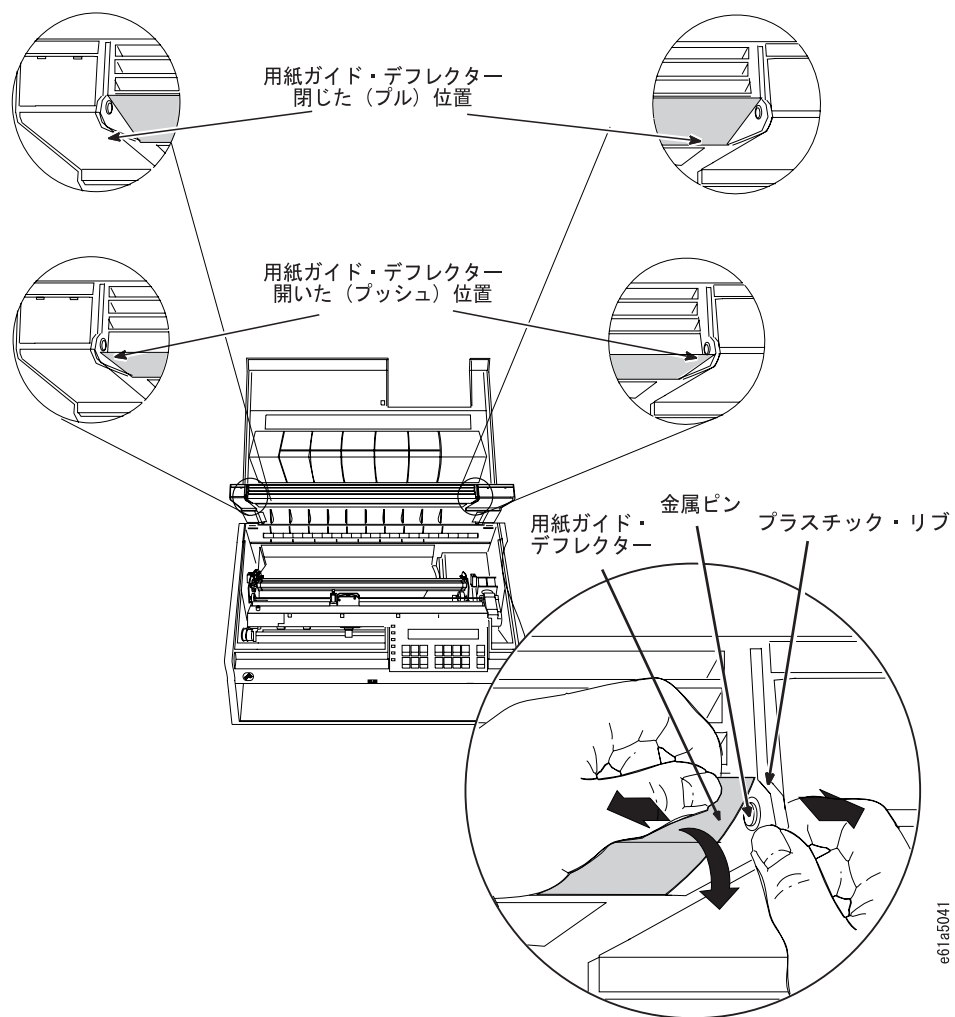
### 前部プッシュ位置での用紙トラクターの取り付け



この図は、プリンターの左側からの前部プッシュ用紙パスを示しています。

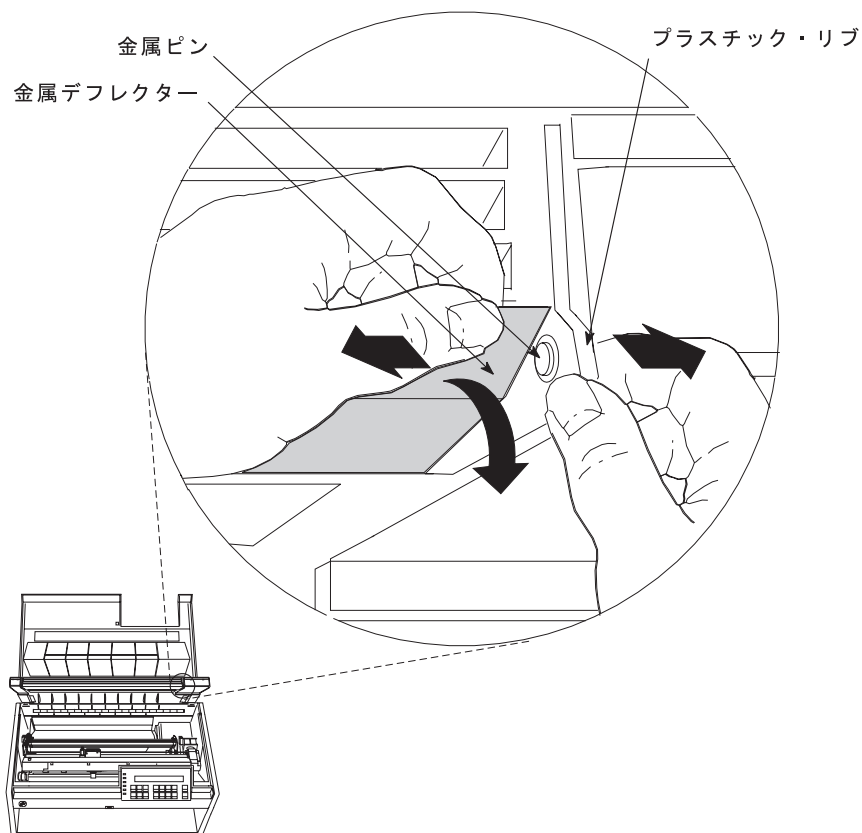
注:

- 用紙ガイド上の金属デフレクターがプッシュ (オープン) 位置にあることを確認します。



- 金属デフレクターがプル（閉じた）位置にある場合は、次のようにします。
  - 片方の手で金属デフレクターをつかみ、もう片方の手で用紙ガイド上のプラスチック・リブをつかみます。

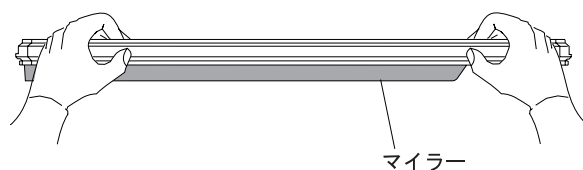
- 金属デフレクターとプラスチック・リブを引き離したまま、金属デフレクターを金属ピンの下になるまで下に移動します。



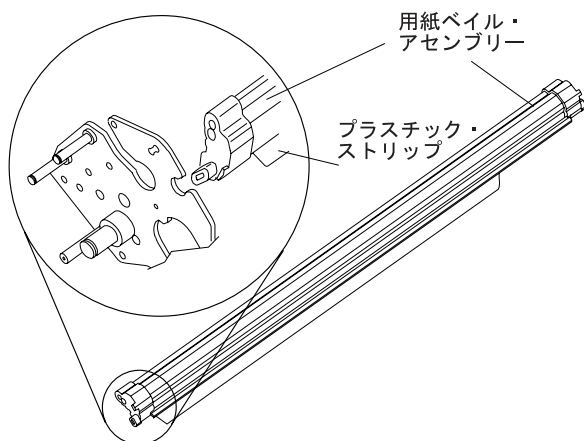
- プリンターに用紙ベイがある場合は、それが閉じていることを確認します (下のステップ 5 を参照してください)。
- 用紙ベイ・アセンブリーがまだ取り付けられていない場合は、それを取り付けます。
  1. リボン・カートリッジを取り外します。(320ページの『リボン・カートリッジの取り外し』を参照してください)。
  2. 印刷ヘッドを右端まで移動します。
  3. 次の図で示すように、ベイ・アセンブリーを握ります。

**重要**

マイラーを損傷しないように、マイラーが下を向いていることを確認してください。



4. 左右の用紙ベイル・エンド・キャップ・ピボットをサイド・フレームに挿入します。



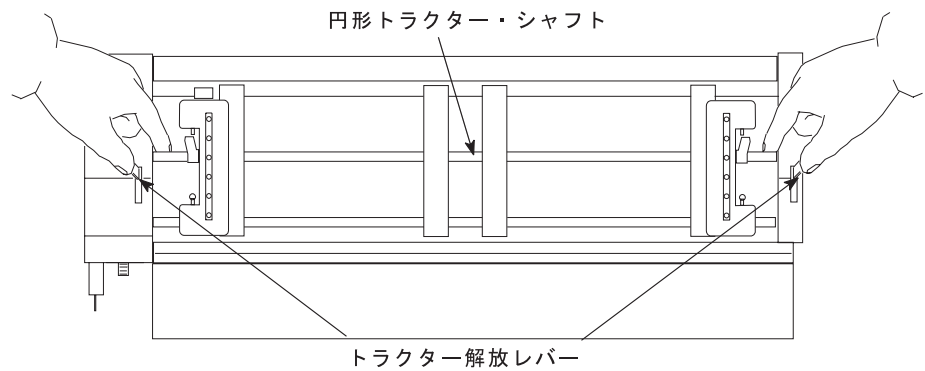
5. 用紙ベイル・アセンブリーをプリンターの後部に向かって回転させ、動くところまで動かして閉じます。
6. リボン・カートリッジを再び取り付けます。(322ページの『リボン・カートリッジの取り付け』を参照してください)。

**注:** 用紙パス手順では、プリンターに取り付けられていないトラクターは、常にプッシュまたは完全に引き出された位置で保管されていると想定しています。

## 取り付け手順

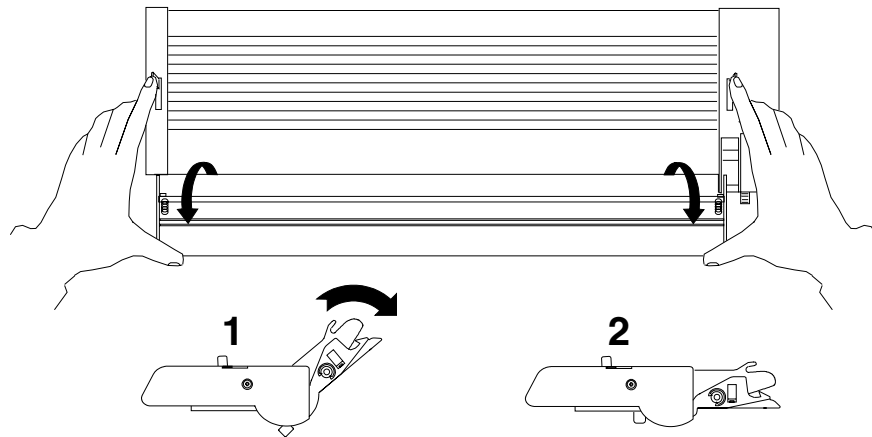
1. 電源スイッチは、プリンターの左側面の下部にあります。用紙トラクターを取り外すか、取り付ける前に、プリンターの電源がオフ (O) になっていることを確認します。
2. どの取り付け手順に従うかを決めます。
  - トラクターを後部プルまたは後部プッシュ位置に移動している場合には、ステップ 2a に進みます。
  - トラクターを前部プッシュ位置に取り付けているだけの場合は、212ページの3のステップに進みます。
  - a. トラクター解放レバーを図に示すように操作しながら、丸いトラクター・シャフトの両側をつかみます。トラクターをプリンターから持ち上げて外します。





トラクターが後部プッシュ位置になっていた場合は、ステップ **212**ページの**3**に進みます。トラクターが後部プル位置になっていた場合は、ここを続けます。

- b. トラクターの前面を下側に向け、電源コネクター・タブが右手前になるようにして、平らな面の上に置きます。
- c. 下部解放レバーを指先で手前に引き、トラクターの可動端を親指で平らな面の方に押し下げ **(1)**、トラクターが完全に伸びた位置でロックするようにします **(2)**。

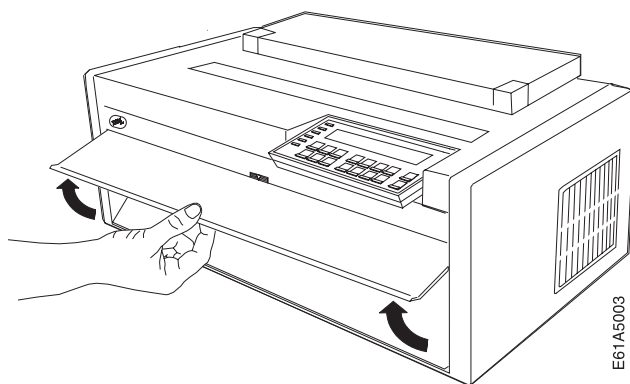


3. 前部トラクター・カバーを、ロック 位置まで開きます。

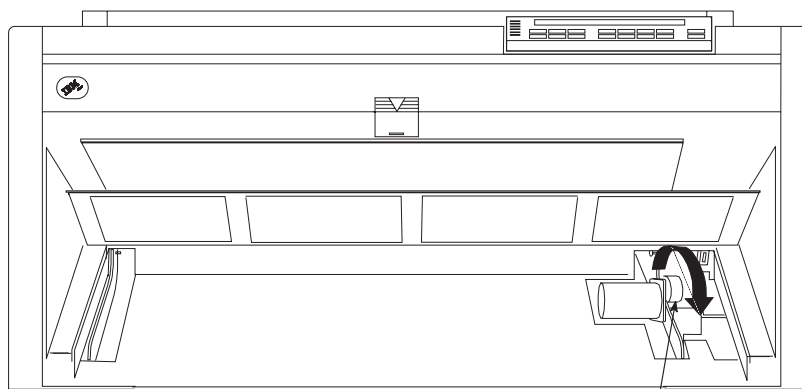


注意:

<2-52> 用紙送りモーターは作動中に高温になることがあります。トラクター装置を取り外したり、取り付けるときは、慎重に行ってください。

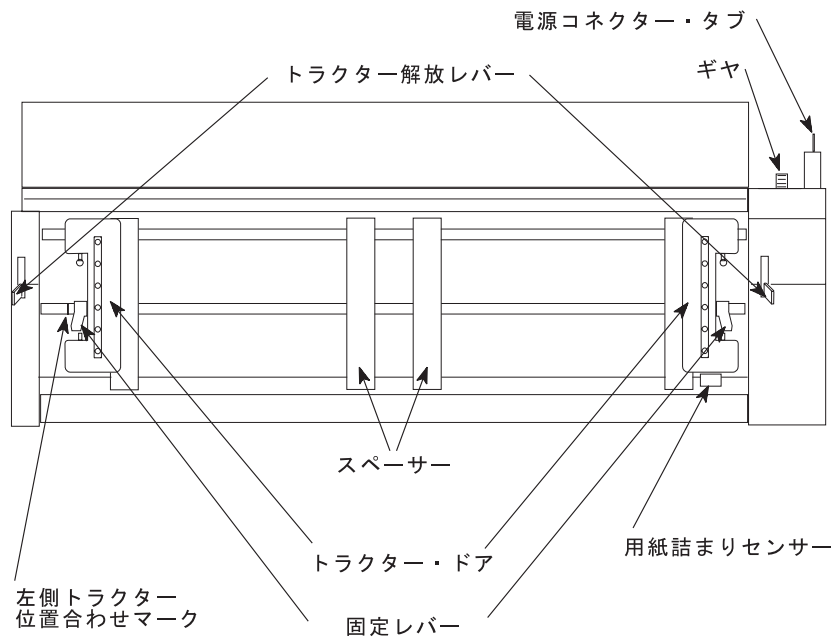


4. ヒンジ付きギヤ保護カバーを下に回して開き、邪魔にならないようにします。

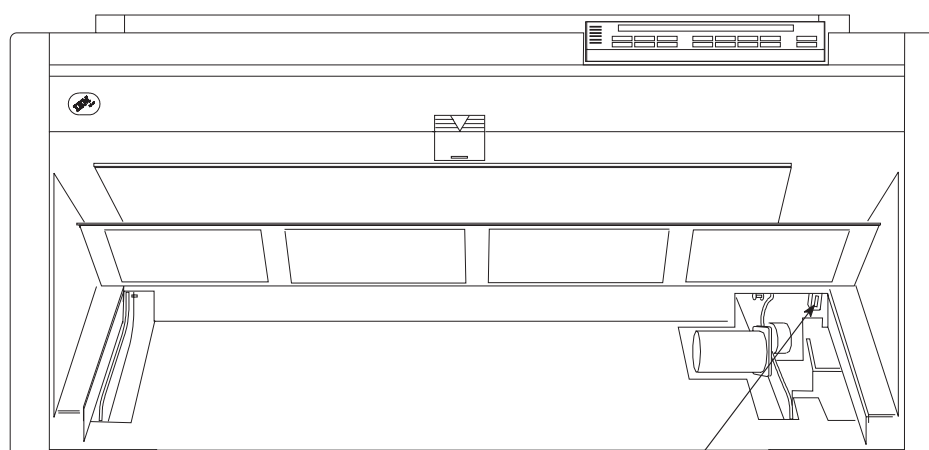


ギヤ保護カバー

5. プリンターの前面に向かって立ちます。トラクター・ドアが手前になり、電源コネクター・タブが右側にくるようにして、用紙トラクターを持ちます。



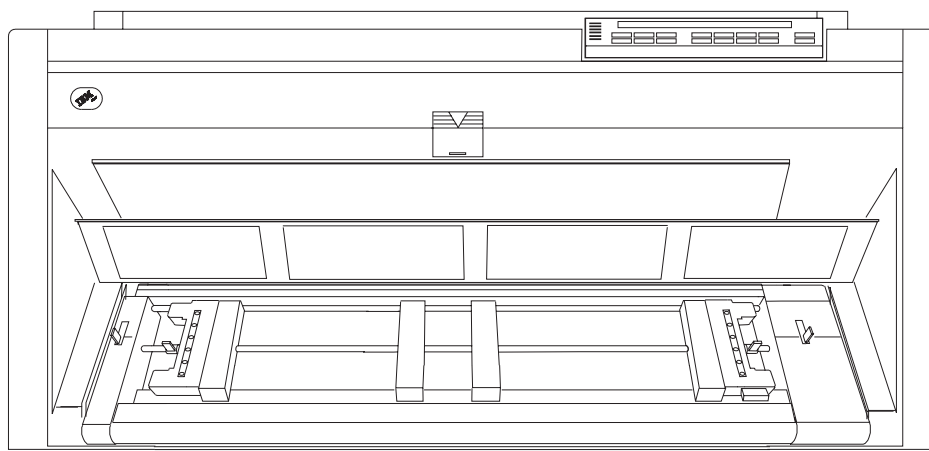
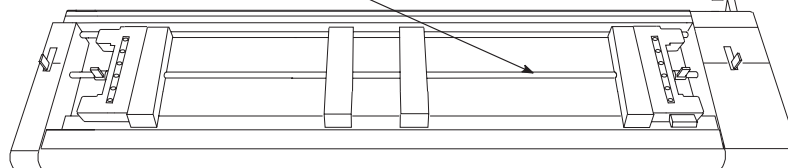
6. 丸いトラクター・シャフトを両手で支えながら、用紙トラクターを上に向かってそっと押して、両側でカチッと音がして固定します。電源コネクター・タブがコネクターに完全に差し込まれ、用紙トラクターの下部がプリンターの底と同じ高さ (底から同じだけのスペース) になるようにします。



前部トラクター電源コネクター



円型トラクター・シャフト      電源コネクター・タブ



底

## 前部プッシュ用紙パス用のプリンターの構成

プリンターを前部プッシュ用紙パス用に構成するには、次の手順で行います。

1. プリンターの電源をオン (I) にします。

2. メッセージ IBM 4247 が表示され、オペレーター・パネル・ディスプレイの LCD のすべてのセグメントがオンになり、プリンターがすべての動きを停止するまで待ちます。前部プッシュ用紙パスを、使用されているデフォルトのパスにしたい場合には、次のステップを続けます。
3. **Menu** を押して、構成を入力します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Printer Setup
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Setup
Paper Source
```

7. **Enter** を押します。
8. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Paper Source
Front
```

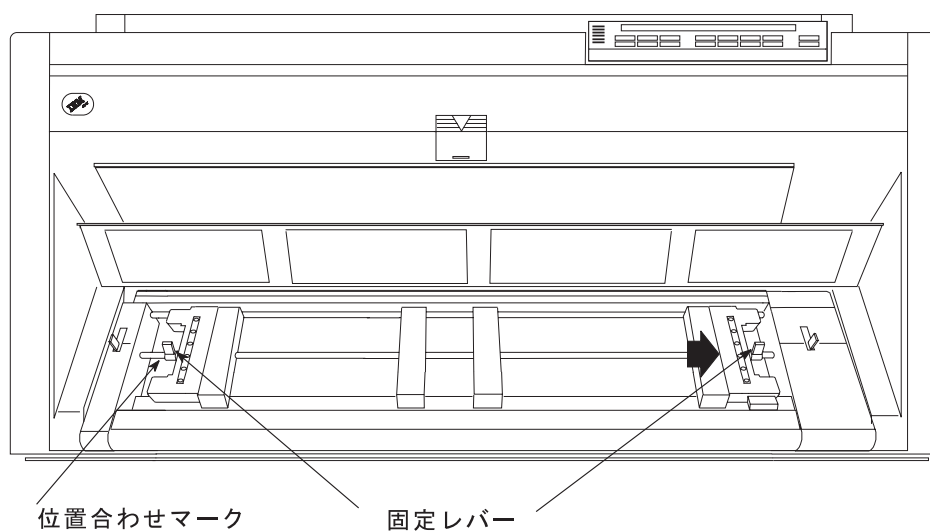
9. **Enter** を押します。  
選択した値の前にアスタリスク (\*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。手順については、61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

## 前部プッシュの用紙のセット

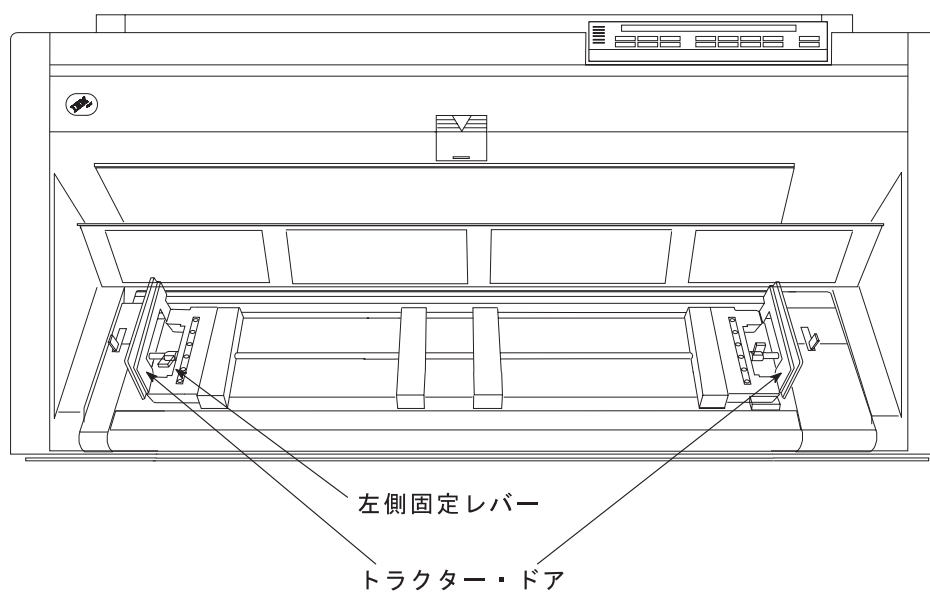
**注:** この手順を開始する前に、スタックの高さ制限については、第19章 サプライ用品、オプション機構、および保守の用紙スタックの入力および出力の位置を参照してください。

1. トラクターの固定レバーのアンロックします。右側トラクターを右端まで移動します。

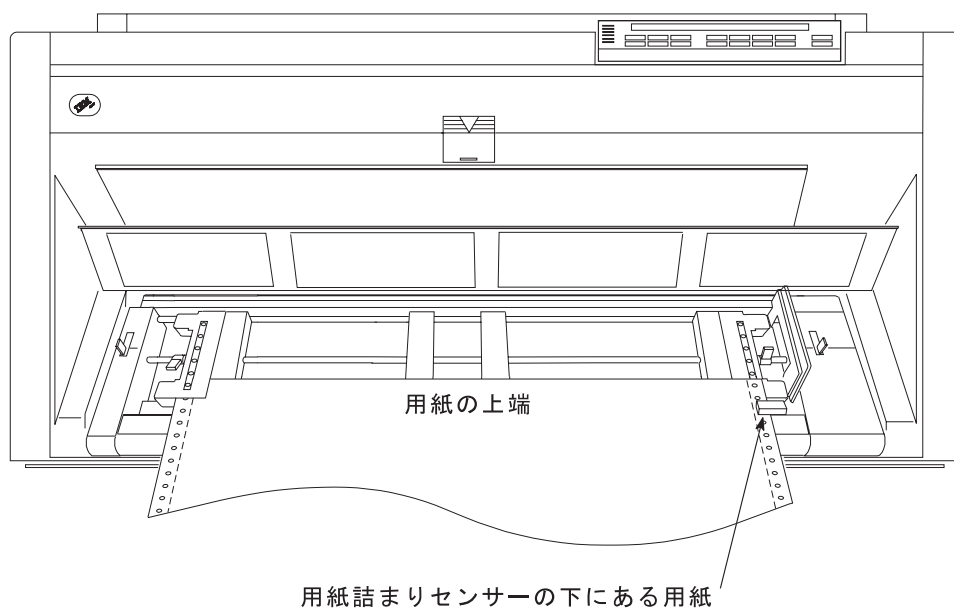
2. 左側のトラクターを、トラクター位置合わせマーク に移動します。



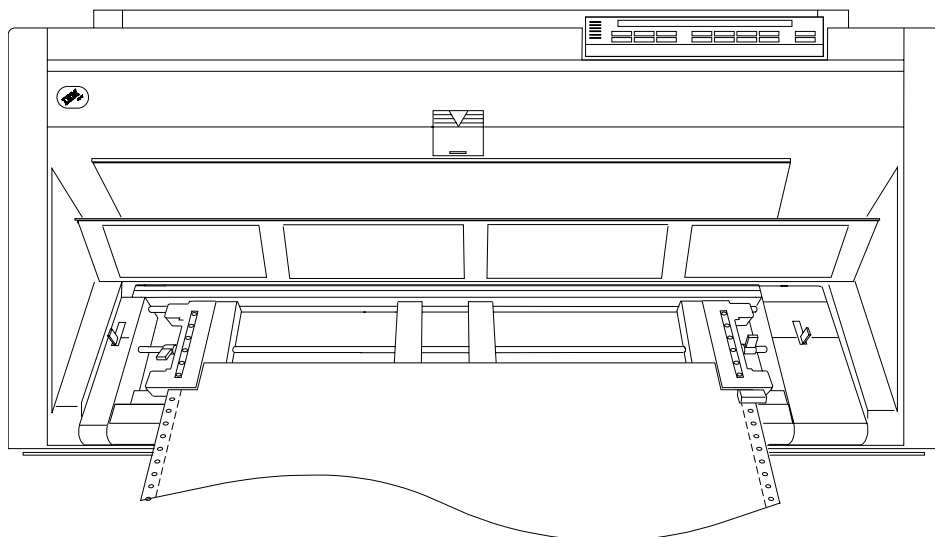
3. 左側の固定レバーをロックします。
4. トラクター・ドアを両方とも開きます。



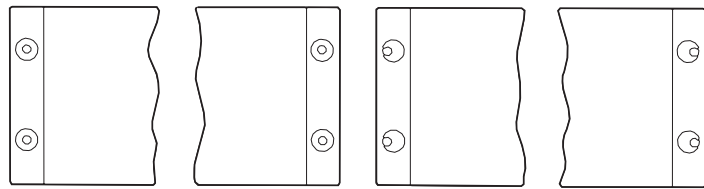
5. 用紙の左側の送り穴を左側トラクター・ピンにかけます。左側トラクターのドアを閉じます。
6. 用紙の右側の送り穴が右側トラクター・ピンに合うまで、右側トラクターを動かします。用紙が、用紙詰まりセンサー の下に進み、用紙がまっすぐであることを確認します。



7. 右側トラクターのドアを閉じます。



8. 必要に応じて、右側トラクターをプリンターの右側にスライドさせ、用紙がたるまないようにします。用紙が張りすぎている場合は、右側トラクターをプリンターの右側から内側にスライドさせます。トラクター・ピンが送り穴の中央にあることを確認します。

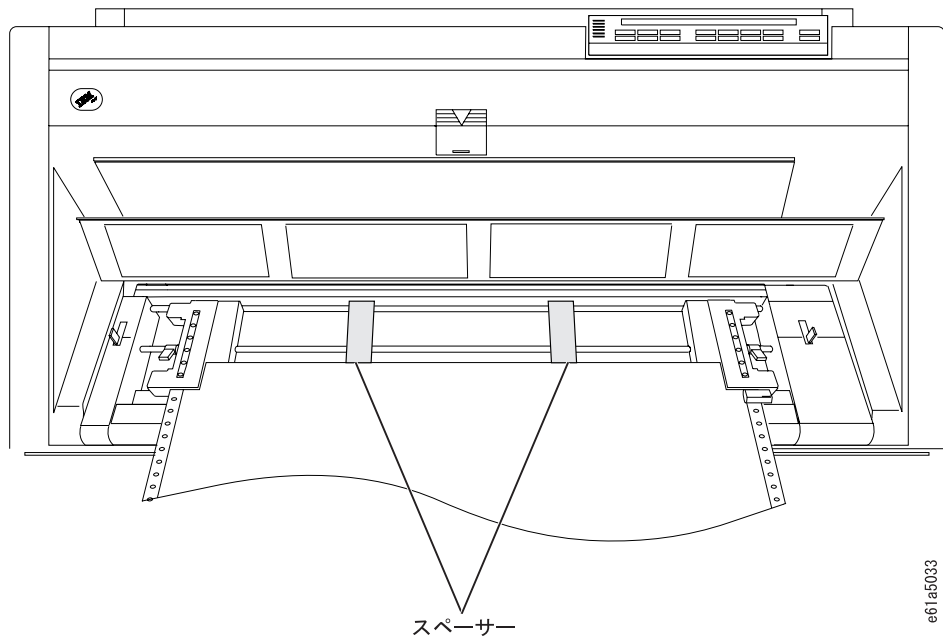


左側マージン 右側マージン 左側マージン 右側マージン

正

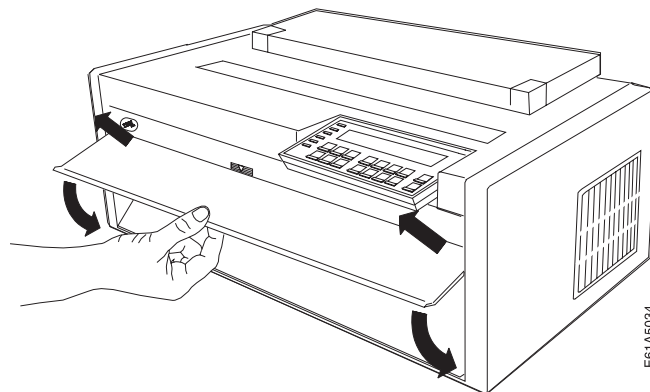
誤

9. 右側のトラクターを所定の位置に保持して、右側の固定レバーをロックします。
10. スペーサーをトラクター・バーに沿って動かし、用紙の幅を支えます。



e61a5033

11. 前部トラクター・カバーを閉じます。



E61A5034

12. **Load/Eject** を押して、用紙を送ります。
13. **Start** を押して、プリンターを作動可能 にします。

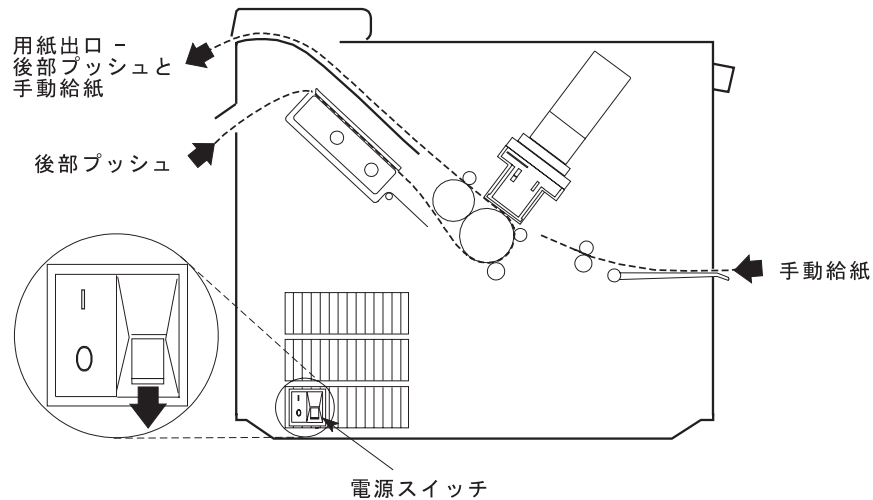


これで、プリンターが**前部プッシュ** 用紙パスを使用するジョブに対し作動可能になりました。ご使用のアプリケーションが用紙設定 (文字数/インチ、行/インチ、または最大印刷位置 [MPP] など) を制御していないが、プリンターのデフォルト設定を使用したくない場合は、第3章 構成パラメーター値の検査と変更を参照してください。

## 後部プッシュ用紙パス

### 後部プッシュ位置での用紙トラクターの取り付け

この図は、プリンターの左側からの後部プッシュ用紙パスを示しています。



**注:** 用紙パス手順では、プリンターに取り付けられていないトラクターは、常にプッシュまたは完全に引き出された位置で保管されていると想定しています。トラクターを後部プルまたは角度がついた位置から取り外す場合は、それを保管する前に次の手順で行ってください。

- トラクターの前面を下側に向け、電源コネクター・タブが右手前になるようにして、平らな面の上に置きます。
- 下部解放レバーを指先で手前に引き、トラクターの可動端を親指で平らな面の方に押し下げ (1)、トラクターが完全に伸びた位置でロックするようにします (2)。